

# 北小だより みなみかぜ

編集発行 横須賀市立北下浦小学校 福島 淳  
239-0842 横須賀市長沢1-29-1  
Tel:(046)848-0037  
Fax:(046)848-0386  
E-mail:admini@kitashitaura-e.yknet.ed.jp

学校教育目標(目指す子ども像)

明るく健康な子

よく考える子

心豊かな子

仲よく行動する子

11月も終わりに近づくとつれ、各地からは雪のたよりや冬の足音が聞こえるようになり、朝晩は冷え込む日も多くなってきました。北小の元気者たちは、「持久走練習週間」取り組み中で、寒い日も楽しみながら、心と体をリフレッシュしています。

9日(金)は、一大学習発表会、「秋の読書まつり」でした。一人ひとりが主人公となった取組を多くの方にご覧いただきました。

23日(金)は、こちらも恒例の「大けやき祭」が行われました。

寒い中を保護者をはじめ、地域の方々や北下浦中学校、津久井浜高の生徒さんもイベントに参加してくださり、大盛況でした。

ご参加、ご協力をいただいたすべての方々に感謝申し上げます。



11月の生活目標は『**本に親しもう**』でした。

「読書は、心の栄養」といわれます。読書が、子どもたちの心に、喜びや、悲しみ、勇気や希望など豊かな感性を育ててくれるからです。本を読むと、新しい知識を得ることができます。自分と違う世界、体験できない世界、自分と異なる考えや生き方、思いもよらない素晴らしい出会いもあり、考える力や創造力、豊かな心も育ちます。

本校では、ブックママ・ブックパパ(図書ボランティア)さんが朝やお昼休みの時間を使って読み聞かせを行っています。学校司書の石川先生と一緒に、図書室の環境整備や本の紹介もしてくださっています。朝読書をはじめとする様々な読書活動を通して、学校目標でもある『心豊かな子』の育成もめざしています。

読書の楽しさは、本を読まなければ分かりません。一冊の良い本は、一人の大事なお友達と同じくらい価値があります。子どもの頃に身につけた読書の習慣は、一生の宝です。これからも、子どもたちと本の出会いを大切にしていきたいと思えます。



## 秋の読書まつり

11月9日(金)



今月に入ると、各学年では本番に向けての熱のこもった学習の日々が続きました。

当日は、多くの保護者の方、学校評議員さんや地域の方々のご参加どうもありがとうございました。ご覧いただいた皆様には、本番の児童の様子はどのように見えましたか。

ここに、横須賀市教育委員会学校教育課指導主事の高橋あずみ先生からの感想をご紹介します。(学年ごとのコメントは、裏面をご覧ください)

『北下浦小学校の児童の素晴らしいがんばりに久しぶりに心から感動をしました。どの学年の発表も素晴らしかったのですが、参観する態度もとても素晴らしかったです。新しい学年から半年以上が経過し、児童の成長の姿がうかがえる、まさに実りの秋にふさわしい発表だったと思います。このような素晴らしい会を参観でき、素晴らしいひとときを味わえたことを心よりうれしく思い、児童の皆さん全員に感謝いたします。』

### ☆ 北下浦小学校学校評価の実施についてお願い ☆

この診断アンケートは、北下浦小学校の学校生活をより充実したものにし、よりよくしていくための資料とするものです。3日(月)各担任が封筒にて配布いたします。当てはまる欄に○をつけていただき、12月6日(木)~14日(金)の回収にご協力ください。

### 1年生 「ともだちや」

「お前が本当のともだちだ！」なんて素敵な言葉なんではないでしょうか。伝える人も言われる人も、ぐっとくるシーンをみんなで盛り上げることができましたね。1年生の成長ぶりがうかがえました。



### 2年生 「しりとりのだいすきなおうさま」

一人一人の声の大きさ抜群でした。「こまったな」「ひそひそ」等みんなでいうところも、リズムよく読みつなげていくところ、すてきでした。みんなでセリフを、そのセリフに合わせて見せてくれたステージの劇が見ているほうもあきることなく楽しめました。



### 3年生 「人とかわること～聴覚障がい在学习して」

体育館の空間をいっぱいを使い、手話について学んだことをたくさんに人に伝えることができましたね。どんな人にも「自分から、あきらめず、かかわろう」とすることが、コミュニケーションにとって大切なことを教えてくれました。



### 4年生 「夜空を見上げて星を見よう」

理科で学んだ星座にまつわる神話や身近な星座を見事に劇やパネルでもとても分かりやすく伝えてくれました。おもしろ楽しく、会場をわかつ場面もすてきでした。



### 5年生 「大造じいさんとガン」

「残雪」のいげんがのりうつったような、迫力のある発表ができました。さすが高学年！見事に「残雪」威厳のある姿、仲間を思う気持、そんな「残雪」をしっかりと受け止める大造じいさんの様子を群読で表現していました。



### 6年生 「すみれ島」

平和とは「何気ない日常を大切にしてく」そして私たちの何気ない日常の生活がなくなってしまう悲しい時代があったことを音読劇や合唱を通して伝えてくれた6年生。平和についてうたえる声に会場中が感動していました。よく、伝わりました。

